

まつやま城下町マップ



7 心光寺
浄土宗増上寺の末寺。松山藩酒井家の菩提寺として信仰がある。



8 中山神社
徳川家康の嫡男、松平三郎信康と酒井忠次（藩祖）を祀る。



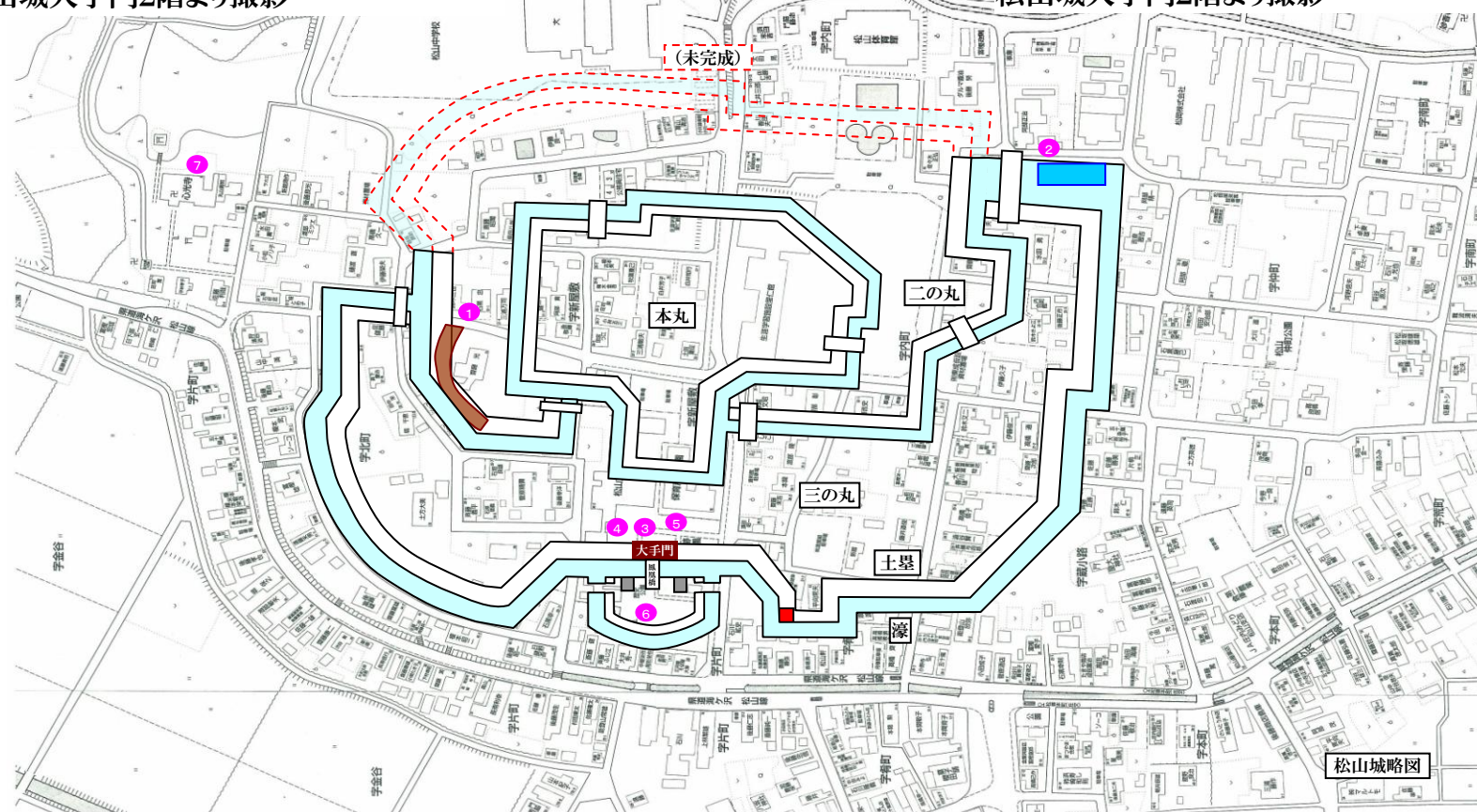
9 總光寺
開山600余年の歴史を誇る曹洞宗の名刹。国指定名勝の庭園や県指定天然記念物のキノコシギ参道がある。



松山城大手門2階より撮影



松山城大手門2階より撮影



1 松山城本丸の土手
松山城本丸北側の土手及び内堀跡であり、堤上に老松（樹齢およそ200年）が築上当時のまま残っている。



2 松山城十三間濠
松山城三の丸南側の濠跡が残っている。



3 松山城大手門
天明2(1782)年に完成後、寛政2(1790)年落雷のため焼失。その2年後の寛政4年に、酒田の本間家の寄進により再建されたのが現在の大手門。昭和45年県指定建造物。



たなかせいきよ
田中静居が描いた松山城遠望図
この遠望図は、往時の松山城を正面から描いたもので、当時の城の壮容を知るうえで貴重なものです。昭和50年松山町（現 酒田市）指定文化財。
【田中静居】
天保6(1835)年飽海郡山寺村に生まれ、松山の齋藤墨湖に絵を習う。後に全国を周遊し、名品を模写し画技を研鑽した。茶道や華道にも造詣が深く、松山藩酒井家の御傳役を勤めた。



6 あいざんしょうとく 愛山頌徳碑
名は元経（愛山）といい、嘉永5(1848)年松山の豪商齋藤家に生まれ、群会議員や松嶺町助役として活躍。（大正11年建立、平成2年移転）



6 かわまたもしちろう 川俣茂七郎碑
勤王の志士。大正4年に従五位を贈られ、同9年靖国神社に合祀された。（大正15年建立、平成2年移転）



5 いとうきんや 伊藤欽哉翁之像
昭和4年、私立松嶺幼稚舎（町立保育所朝日園の前身）を創立し初代園長。平成4年、卒園生による実行委員会が建立。



4 まつもりたねやす 松森胤保像
幕末から明治中期にわたって活躍した人物で、松山藩家老。物理等に趣味を持ち「両羽博物図譜」は県文化財に指定。



4 松山藩350年記念碑
庄内藩17代酒井忠明書。（平成10年建立）